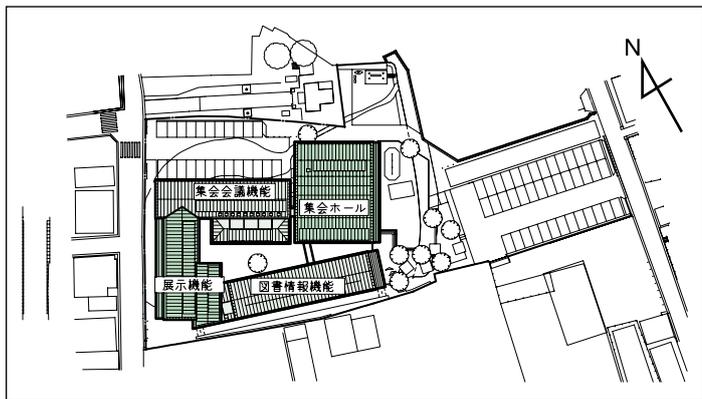


桜川市多目的複合施設(仮称) 建設工事が進められています

現在、真壁中央公民館跡地に建設中の「多目的複合施設(仮称)」について、その概要をお知らせいたします。
今後、魅力ある町並みの象徴となることが期待されるこの施設にふさわしい名称を市民の皆様から募集いたします。



建設中の多目的複合施設完成平面図



建設中の多目的複合施設完成予想鳥瞰図

町並みと調和した多目的機能を備えた施設整備

真壁地区で、地域の生涯学習・文化活動の拠点として親しまれてきた、真壁中央公民館の老朽化に伴う建替えと同時に、桜川市全体の歴史的遺産の保存展示を含めた多目的複合施設を中心市街地活性化を図れるように、現在、整備を進めているところです。

また、この場所は重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)内の公共施設であるため、町並み景観との調和や多くの観光客を受け入れる拠点として魅力的な多目的機能が求められてきております。

さらに、この土地が江戸時代の真壁陣屋跡であることから発掘調査を行い、発見された成果を活かして隣接した真壁中央公園の遺構表示も含めた一体的な公共施設整備事業を計画しました。

これにより、歴史的環境に配慮した合理的な土地利用と施設の効率的な管理運営ができ、新たな集いの場として多くの市民の皆様にご利用してもらえるよう工夫しています。

市民参画による施設計画と新たな建築工法

施設の設計にあたっては、公募型プロポーザルにより優れた提案をした設計者と契約し、施設計画を市民の皆様とのワークショップなどを通して検討を行いました。これにより、施設の適正規模と地域に根ざした様々な使い勝手が可能な空間を計画しております。

建物の特徴としては、最初の「鉄骨耐震型付ラーメン造」という鉄板による壁を構造体とすることにより、柱や壁の少ない大きな空間を頑丈に作る事ができます。

また、次世代エネルギーの導入として、屋根に太陽光発電と太陽熱利用(OMソーラー)を設置し、維持管理の負担軽減を図っております。

施設内の各種機能

①集会・会議機能

用途に応じた使い方が出来るよう、大きさの違う4つの会議室と和室・調理室を配置し、さらに、防音機能付き音楽室や市民ギャラリーなど地域交流の場を提供いたします。
また、正面玄関には、訪れ

る人々へのインフォメーションや市観光PRスペースも設置いたします。

②集会ホール

可動席にて最大収容300人のステージと音響装置付きの集会ホールです。客席収納時には、平戸間のホールとして様々な地域活動に利用できます。

③展示機能

桜川市の歴史文化遺産を後世に伝えるための展示室を3つのゾーンに分けて表現していきます。

④図書情報機能

約17,000冊規模の本を開架します。また、児童図書室やプレイルーム、AV検査コーナー、閲覧・学習室など目的に応じた時間を過ごすことが出来るように配置します。

次回は、建物のコンセプトなど施設のイメージに関する事項をお知らせし、併せて施設の名称を募集いたします。
(平成22年12月初旬募集開始予定)

■問合せ/文化生涯学習課

生涯学習係 多目的複合施設 担当 (☎58151111・7513111代表)